



岡山県立大学 高校生のための大学授業開放2019

保健福祉学部 保健福祉学科 社会福祉学専攻

保健福祉学科社会福祉学専攻は、保健福祉学的素養を持った現代社会の多様なニーズに対応できる高度な福祉の専門家を養成しています。授業を通して福祉を学ぶ楽しさを知っていただくために高校生を対象にした体験授業を開催します。

開催日：2019年8月24日（土）10:00～14:10 ※受付は開始30分前より

場 所：岡山県立大学 学部共通棟東

総社市窪木111（JR桃太郎線（吉備線）・服部駅より徒歩5分、無料駐車場有）

受講料：無料 ※2019年7月10日（水）～31日（水）の事前申し込みが必要です。

但し、締切日前であっても定員に達ししだい、募集を締め切ります。

時間	申込番号	授業名(講師)・授業概要	定員
10:00	1 8901 教室	専攻長あいさつ・オリエンテーション	先着 100名
講義 10:10- 10:55		＜高校生のための国際福祉論＞(近藤理恵 教授) フランス、韓国、日本における児童虐待防止の政策とソーシャルワークについて学びます。	
11:00- 11:55		＜高校生のための福祉のまちづくりとユニバーサルデザイン＞ (高戸仁郎 教授) 年齢、性別、個人の能力などに関係なく、できるだけ多くの人が社会の一員として等しく社会活動に参加し、社会の担い手として活躍するための環境をデザインするユニバーサルデザインの考え方を学びます。	
演習 12:40- 13:20	2-A 8901 教室	＜高校生のためのソーシャルワーク演習＞(竹本与志人 教授) 社会福祉士の行う面接にはルールがあります。社会福祉士がクライアント(相談に来られた人)の訴えを傾聴する模擬面接(ロールプレイ)を観察し、良い面接と良くない面接の違いをグループワークとミニ講義を通して学びます。	先着 40名
	2-B 8902 教室	＜高校生のための介護福祉演習＞ (佐藤ゆかり 准教授、趙敏廷准教授、松田実樹助教) 認知症VR(バーチャルリアリティ)を使用し、認知症のひとが感じている生活世界を模擬体験します。住み慣れた地域での暮らしの継続をめざす生活支援の、中核的役割を担う専門職である介護福祉士の実践を、講義と演習により学びます。	先着 40名
	2-C 8903 教室	＜精神科ソーシャルワーク(PSW)の仕事と専門性＞ (坂野純子 教授、大倉高志 講師) 精神保健福祉士(精神科ソーシャルワーカー、以下PSW)は1998年より国家資格化された専門職です。高ストレス社会といわれる現代にあって、医療、保健、そして、福祉にまたがる領域で活躍するPSWの役割はますます重要になってきています。本講座では、PSWとはどのような仕事なのかを説明し、心の病と共に生きる人を支えるPSWの専門性について学ぶ演習をします。	先着 40名
	2-D 8904 教室	＜高校生のためのスクールソーシャルワーク演習＞(周防美智子 准教授) スクールソーシャルワークは、不登校やいじめなど児童生徒の困りごとを教員と協力して改善していきます。スクールソーシャルワークが行う「人の理解」を演習を通して学びます。	先着 40名
演習 13:30- 14:10	3-A	高校生のためのソーシャルワーク演習 (2-Aと同じ)	
	3-B	高校生のための介護福祉演習 (2-Bと同じ)	
	3-C	精神科ソーシャルワーク(PSW)の仕事と専門性 (2-Cと同じ)	
	3-D	高校生のためのスクールソーシャルワーク演習 (2-Dと同じ)	

○お申し込み方法 本学のホームページ (<https://www.oka-pu.ac.jp/>) をご覧ください。

○お問い合わせ先 岡山県立大学 事務局教学課 TEL 0866-94-9161 (直通) FAX 0866-94-2196